

構造調査コンサルティング協会

耐震天井施工協組と連携

構造調査コンサルティング協会(赤木久真(会長))

は18日、日本耐震天井施工協同組合(高橋竹志代)と会合し、講習会や耐震

団体



写真左が赤木会長、右が高橋代表理事

診断、調査業務について、今後、交流・連携・協力していくことを確認した。

東日本大震災では、地震による構造体の破損だけでなく、建物の揺れによる天井落下事故も多く報告されている。こうした現状に赤木会長は「耐震診断の業務の中でも、柱や壁などの構造体と設備や天井などの非構造体は別の分野となってしまう」とし、「天井など施設の全てに対応できる総合耐震診断業務が育ち、JACCAと協力し

ていきたい」と話した。また、JACCAの高橋代表理事は「連携することで相互に理解を深め、足りない部分を補完し合い、総合耐震を指していきたい」と訴えた。

活動の第一歩として、2月にも会員向けに天井耐震診断士認定講習会を開催するほか、4月に実施する予定の建築技術研修会にも天井の分野を盛り込み、JACCAから講師を派遣する。